



第 34 回 日本獣医がん学会

会場開催 日時：2026年7月4日(土)、5日(日)

会場：ホテルニューオータニ_東京（東京都）

オンライン録画配信期間：学会終了後1週間程度～8月31日(月)

配信場所：ベットピア <https://vetpeer.info/>

★会場開催の事前登録★

期 間：2026年5月20日(水)正午～6月21日(日)迄

* 当日受付（オンライン登録）は7月3日正午以降に登録をして会場にお越しください。

* オンライン登録ではランチョンセミナーの申込はできません。

★ ご注意 ★

第34回日本獣医がん学会(東京)は、会場開催を行います。

会場の模様は後日オンライン配信を予定しておりますが、

講師や演者、企画、または個人情報保護の関係上、録画配信ができないこともございます。

本学会の各証明書が必要な方は会場にて取得してください。オンラインでは証明書を取得できません。

本学会 認定試験にかかわる受講証明書および出席証明は会場のみで発行いたします。

認定試験を目指す方の受講証明は、認定手帳に会場で押印をいたします。

認定取得者の出席証明は、会場で認定証カードの裏面に出席印を押印いたします。

=====

- ・会場のプログラムはオンラインで後日、録画配信を予定しておりますが、講師・演者等からの個人情報保護の観点から編集または講演そのものを配信できないこともございますことを予めご了承ください。
- ・当日受付は可能ですが、開催前日正午にオープンする「オンライン登録」をご入場前にご自身で登録の上、会場受付にお越しください。
- ・会場参加を登録された方はオンライン期間中もご視聴可能です。
- ・各種証明書は、会場のみで対応いたします。詳細はホームページをご確認ください。

【会場参加登録の場合】

- ・認定資格取得者の出席証明は、会場で認定証カードの裏面に押印を受けてください。
認定証カードをお忘れの方は必ず受付にて押印を受けてください。有効期限外の場合も押印を別紙で受け取って更新時にご利用ください。
- ・認定試験を目指す方は、講演会場前の受講受付で認定手帳に受講印を受けてください。
講演毎に手帳を各会場前の受付に提出してから受講し、講演終了後には手帳を回収して受講印があることを必ず確認してください。
当日であっても後からの押印は一切受け付けられません。
- ・認定手帳をお持ちでない場合は、開催期間の7/4(土)のみ、会場の総合受付で購入ができます。

【オンライン参加登録の場合】

- ・第34回学会のオンラインのみの参加では、認定に関わる各証明書は取得できません。
- ・過去のオンラインで取得した証明書は、有効期限内であれば願書提出時または更新時に利用できます。
- ・学会参加費の領収証は資格に関する証明書には利用できません。
- ・ベットピアアカウントは退会可能ですが、退会した場合の証明書の保管は対応いたしかねますこと、ご了承ください。

=====

* 敬称略、プログラム内の講演タイトルは変更する場合があります。

第 34 回 日本獣医がん学会 プログラム

7月4日(土)

総合教育講演

: 腫瘍の臨床診断と治療(8科目) (本学会獣医腫瘍科認定医II種講習会を兼ねる)

各講演 90分

【芙蓉西】

タイムテーブル	ClassA	演 題	演 者	司会
9:30~11:00	A-1	臨床病理学	石田 卓夫 (赤坂動物病院)	今井 理衣 (アーツ人形町動物病院)
11:10~12:40	A-2	診断学総論	杉山 大樹 (ファミリー動物病院)	佐々木 悠 (動物のがんと総合診療)
14:50~16:20	A-3	治療学総論	田川 道人 (岡山理科大学)	高梨 太郎 (たかなし動物病院)
16:30~18:00	A-4	外科療法	中川 貴之 (東京大学)	橋本 砂輝 (砂輝動物病院)

【芙蓉東】

タイムテーブル	ClassB	演 題	演 者	司会
9:30~11:00	B-1	細胞診断学	石崎 禎太 (病理組織検査ノースラボ)	池田 雄太 (動物がんクリニック 東京)
11:10~12:40	B-2	画像診断学	華園 究 (酪農学園大学)	塚田 悠貴 (戸倉動物病院)
14:50~16:20	B-3	化学療法	富安 博隆 (東京大学)	伊藤 秀俊 (はづき動物病院)
16:30~18:00	B-4	放射線療法	和田 悠佑 (日本動物高度医療センター)	保坂 創史 (南大沢どうぶつ病院)

*会場では認定医手帳に受講印を受けてください。

*一つの学会内で同じ番号の講義の証明書は申請できません。ご注意ください。

画像診断シンポジウム

消化管腫瘍と腫瘍と間違えそうな疾患の画像診断

【芙蓉中】9:30-11:25

座長:中野 優子(林屋動物診療所)

時間	演題	演者	時間
9:30-9:35	開会・企画趣旨説明・ 演者紹介	中野 優子 (林屋動物診療所)	5分
9:35-10:20	超音波画像診断: 消化管腫瘍と腫瘍類似疾患の 鑑別	戸島 篤史 (日本小動物医療センター)	45分
10:20-11:05	CT画像診断: 消化管腫瘍と腫瘍類似疾患の 鑑別	池田 彬人 (東京大学)	45分
11:05-11:25	総合討論	中野 優子、戸島 篤史、池田 彬人	20分

ESVONC ダイジェスト

【芙蓉中】11:50-12:40

時間	演題	演者	時間
11:50-12:40	ESVONC ダイジェスト	根本 有希 (山口大学)	50分

特別講演(ランチ付)

【芙蓉中】13:00-14:00

協賛:ペトヤク株式会社

mappin 株式会社

司会:

時間	演題	演者	時間
13:00-14:00	保険診療で行われる ヒトがんゲノム医療の状況と展望	河野 隆志 (国立がん研究センター)	60分

ご注意

お弁当が不要な方は、事前申込は不要で、会場に空席があれば聴講は可能です。

事前申込をキャンセルする場合は、遅くとも1週間前までにご連絡ください。

当日、やむを得ない場合は、ご希望者にお弁当を提供するため、会場の総合受付にお知らせください。

開始5分前にお越しただけない場合は、希望者にお弁当を提供いたしますことをご了承ください。

お弁当の廃棄は極力避けたく、ご協力をお願いいたします。

*会場収容人数が超えた場合は、会場内の別部屋にてサテライト配信での聴講となりますことをご了承ください。

電気化学療法(Electrochemotherapy: ECT)シンポジウム

【芙蓉中】14:50-17:50

座長:石田 卓夫(赤坂動物病院)

アドバイザー:秋吉 亮人(AKIYOSHI ANIMAL CLINIC)、杉山 大樹(ファミリー動物病院)

時間	演題	演者	時間
14:50-16:20	基調講演 がん治療「第4の柱」となりうる 電気化学療法	小林 哲也 (日本小動物がんセンター)	90分
16:20-16:40	休憩		20分
16:40-17:10	症例提示	片山 龍三 (日本小動物がんセンター)	30分
17:10-17:50	総合討論	小林 哲也、片山 龍三、 秋吉 亮人、杉山 大樹、	40分

Round U35

【EDO 前室】9:30-10:30

*人数制限あり、事前登録・別途参加費が必要です。

時間	演題	演者	時間
9:30-10:30	Round U35	小林 哲也 (日本小動物がんセンター) 賀川 由美子 (ノースラボ)	60分

【ご参加条件】

学会参加登録の後に、Round U35 の参加申し込みとお支払いをしてください。

参加条件:本学会の会員で開催時の7月4日現在で35歳以下の獣医師

※Round U35 のオンライン配信はありません。会場参加のみとなりますのでご注意ください。

AiCVIM レジデント メンターズミーティング

【EDO 前室】10:50-11:40

座長:細谷 謙次(北海道大学)

時間	演題	演者	時間
10:50-11:05	専門医とは何か?	細谷 謙次 (北海道大学)	15分
11:05-11:15	レジデント発表	片山 龍三 (日本小動物がんセンター)	10分
11:15-11:25	レジデント発表		10分
11:25-11:40	質疑応答		10分

※AiCVIM レジデント メンターズミーティングのオンライン配信はありません。会場参加のみとなりますのでご注意ください。
プログラムの時間配分が変更されることがございます。

外科ドライラボ

腫瘍外科専門家に学ぶ外科ドライラボ

アドバンス編 ～豚腸管を用いた吻合実習(ウェットラボ)～

【EDO 前室】14:00-17:00

*人数制限あり、事前登録・別途ドライラボ実習費が必要です。

時間	概要	講師	時間
14:00-17:00	豚腸管を用いた 吻合実習(ウェットラボ)～	高木 哲(麻布大学) 金 尚昊(北海道大学) 小山田和央(松原動物病院) 市川 美佳(日本動物高度医療センター)	180分

【ご参加条件】

対象:外科ドライラボ ベーシック編の修了者(アドバンス編に参加のためにはベーシックコースの受講が必須となります。)

参加申込方法:対象者には学会よりお申込のご案内をメールいたします。学会の参加登録後、外科ドライラボの参加登録と実習費のお支払いをしてください。

期間外や学会の参加登録よりも先に外科ドライラボ(アドバンス編)を申し込まれた場合は受付不可となります。

※外科ドライラボのオンライン配信はありません。会場参加のみとなりますのでご注意ください。

一般口演 ★アワード表彰対象

【EDO】 9:00-12:38、15:15-17:46

口頭発表 発表 8分・質疑応答 4分

*タイムスケジュールは5月26日までに公開します

ポスター発表 ★アワード表彰対象

【前室】 14:30-15:00

ポスター発表コアタイム 発表3分・質疑応答2分

*タイムスケジュールは5月26日までに公開します

【意見交換会】18:00-19:30

学会登録された方は無料でご参加いただけます。

ご夕食前のアペリティフとしてお飲み物を手に、講演やシンポジウムの質問・討論時間以外にも自由闊達な意見交換、

企業様の登録者様には別途、ご案内させていただきます。

皆様お誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

7月5日(日)

CE モーニングセミナー①

【芙蓉中/西】8:20-9:10

時間	演題	演者	時間
8:20-9:10	骨腫瘍	佐々木 悠 (動物のがんと総合診療)	50分

【芙蓉東】8:20-9:10

時間	演題	演者	時間
8:20-9:10	甲状腺・上皮小体腫瘍	奥 朋哉 (松原動物病院)	50分

メインシンポジウム① がん薬物療法
リンパ腫～CHOPで躓いた時にどうする?～

【芙蓉中/西】9:30-12:40

座長 辻本 元(日本動物高度医療センター)

時間	演題	パネリスト	時間
9:30-10:00	リンパ腫治療の総論: CHOPで躓いた時を中心に	細谷 謙次 (北海道大学)	30分
10:00-10:30	リンパ腫のレスキュープロトコル	大参 亜紀 (東京大学)	30分
10:30-10:40	休憩		10分
10:40-11:40	各施設の"CHOPで躓いた時に、 私はこうする"	細谷 謙次、大参 亜紀 瀬戸口 明日香 (JASMINE どうぶつ総合医療センター)、 原田 慶 (日本小動物がんセンター)	60分
11:40-11:50	休憩		10分
11:50-12:40	総合討論		50分

獣医がん研究の最先端

【芙蓉東】 9:25-12:40

時間	演題	演者	時間
9:25-9:30	ご挨拶	中川 貴之 (東京大学)	5分
9:30-10:15	がん細胞は 絶妙なバランスの上で生きている: リン酸化シグナルのゴルディロックス	大濱 剛 (山口大学)	45分
10:15-11:00	犬のがん幹細胞および分子異常を 標的とした個別化治療に向けた 基盤研究	道下 正貴 (日本獣医生命科学大学)	45分
11:00-11:10	休憩		10分
11:10-11:55	腫瘍関連アミロイドーシスの 分子病理学研究	村上 智亮 (東京農工大学)	45分
11:55-12:40	消化管腫瘍性ポリポーシスの 遺伝病理学研究	平田 暁大 (岐阜大学)	45分

JVCS がん薬物療法曝露対策 WG 企画 ランチョンセミナー

【芙蓉中/西】 13:00-13:50

時間	演題	演者	時間
13:00-13:50	がん薬物療法曝露対策 ワーキンググループからの提言に向けて	田川 道人 (岡山理科大学、 がん薬物療法曝露対策 ワーキンググループ)	50分

ご注意

お弁当が不要な方は事前申込は不要で、会場に空席があれば聴講は可能です。事前申込をキャンセルする場合は、遅くとも1週間前までにご連絡ください。当日、やむを得ない場合は、ご希望者にお弁当を提供するため、会場の総合受付にお知らせください。開始5分前にお越しただけない場合は、希望者にお弁当を提供いたしますことをご了承ください。

お弁当の廃棄は極力避けたく、ご協力をお願いいたします。

***会場収容人数を超えた場合は、会場内の別部屋にてサテライト配信での聴講となりますことをご了承ください。**

教育講演

【芙蓉東】 15:00-17:00

時間	演題	演者	時間
15:00-15:50	<病理> 乳腺腫瘍について、特に筋上皮について	賀川 由美子 (病理組織検査ノースラボ)	50分
15:50-16:00	休憩		10分
16:00-16:50	<放射線療法> 医学における 「寡分割照射と放射線障害の対応」	前林 俊也 (日本大学医学部附属板橋病院 放射線治療科)	50分

メインシンポジウム② 外科療法

犬の肛門嚢アポクリン腺癌における腰下リンパ節転移に対するアプローチ

【芙蓉中/西】15:00-17:00

座長 細谷 謙次（北海道大学）、浅野 和之（日本大学）

時間	演題	演者	時間
15:00-15:20	腰下リンパ節群の画像診断	新坊 弦也 (北海道大学)	20分
15:20-15:50	外科的治療	藤田 淳 (JARVIS 動物医療センターTokyo)	30分
15:50-16:20	放射線治療	寺内 光彦 (KyotoAR 動物高度医療センター)	30分
16:20-17:00	総合討論		40分

顕微鏡実習

【EDO 前室】9:30-12:00

*人数制限あり、事前登録・別途お申込と実習費が必要です。

時間	演題	講師	時間
9:30-12:00	臨床医のためのリンパ節の顕微鏡実習 組織標本から学ぶ、 細胞診と組織診の違いと使い分け	小笠原 聖悟 (小笠原動物病院) 賀川 由美子 (病理組織検査ノースラボ)	150分

【ご参加条件】

対象:本学会会員 獣医師

学会参加登録の後に、ドライラボの参加申込と通知されるメールから実習費お支払いをしてください。

※顕微鏡実習のオンライン配信はありません。会場参加のみとなりますのでご注意ください。

研究助成発表

【EDO 前室】15:00-16:30

時間	演題	演者	時間
15:00-15:40	2024年助成・最終報告	衛藤 翔太郎 (東京大学先端科学技術研究センター)	40分
15:40-15:50	休憩		10分
15:50-16:30	2025年助成・中間報告	宮西 恭平 (クラーク動物病院)	40分

【定時社員総会】 8:00- 9:00 EDO

【認定資格授与式・表彰式】 14:10-15:00 芙蓉中/西

愛玩動物看護師 認定教育プログラム

2027年10月に予定されている日本獣医がん学会 認定愛玩動物看護師試験の受験資格を得るための講習を兼ねています。認定愛玩動物看護師試験の出願を希望する方は、本学会会員であることに加えて、会場で受講印を記録する認定愛玩動物看護師 資格管理手帳が必要となります。会場で販売しておりますので、必ず受講前に手帳を提出してから講義を受講してください。受講印の押印については、いかなる理由があっても後からの押印には対応できませんことをご承知ください。なお、本講演は認定試験を目指さない方でもご参加いただけるプログラムです。

【EDO】9:15-12:45

時間	演題	演者	司会?	時間
9:15-10:15	腫瘍生物学及びがんの基礎知識	小林 哲也 (日本小動物がんセンター)	旭 あすか (りんごの樹動物総合医療センター)	60分
10:15-10:30	休憩			15分
10:30-11:30	腫瘍診断学	橋本 直幸 (はやしま動物クリニック)	小川 賢太郎 (動物総合医療センター)	60分
11:30-11:45	休憩			15分
11:45-12:45	腫瘍治療学 総論	杉山 大樹 (ファミリー動物病院)	小野沢 栄里 (麻布大学)	60分

パネルディスカッション

いのちと向き合う、日々のケア

～がん×動物医療グリーンケア[®]を日常から考える～

【EDO】15:00-17:00

司会・進行:阿部 美奈子(合同会社 Always)、中村 知尋(日本小動物医療センター)

時間	演題	演者	時間
15:00-16:00	基調講演 がん×動物医療グリーンケア [®]	阿部 美奈子 (合同会社 Always)	60分
16:00-16:30	VN 事例報告1	小林 美咲 (動物総合医療センター)	30分
16:30-17:00	VN 事例報告2	佐藤 凧沙 (プリモ動物病院相模原 外科・CTセンター)	30分

*敬称略、プログラム内の講演タイトルは変更する場合があります。(JVCS_Ver.20260518)

臨床医のためのリンパ節の顕微鏡実習 ー 組織標本から学ぶ、細胞診と組織診の違いと使い分け

日常診療においてリンパ節の病変に遭遇する機会は多く、その鑑別にはリンパ腫や転移性腫瘍、反応性変化、炎症性疾患など多岐にわたる病態に対する幅広い知識や的確な判断が求められます。

リンパ節の細胞診による迅速評価の有用性と限界、ならびにリンパ節の組織診による構造評価の意義を踏まえ、検査選択から確定診断に至るプロセスを体系的に整理します。

顕微鏡実習を通じて、病理検査に苦手意識をお持ちの臨床医でも、細胞像と組織像を対比しながら学ぶことで、押さえておきたい病理所見や、診断のピットフォールについても理解を深めていただける内容となっております。明日からの診療に直結する知識の習得を目指します。

日時：7月5日(日) 9:30-12:00 (150分)

講師：小笠原 聖悟 (小笠原動物病院)

賀川 由美子 (病理組織検査ノースラボ)

参加費：8,000円(税込) 事前のクレジットカード払いのみ

参加対象：第34回参加登録済みの本学会 会員獣医師

参加上限：18名

<応募方法>

・参加希望者は本フォームより応募をお願いいたします (募集期間：上限に達し次第受付終了)。

▼顕微鏡実習応募フォーム

<https://forms.gle/WxEQELFd33m5MdMK8>

・応募フォーム送信後にお支払先情報をメールにてお送りいたします。

・平日3日以内にお支払いを完了してください。

※上限を超えた場合、参加不可能のご連絡があります。

<ご注意とご案内>

・人数制限あり (満席の場合はご希望に添えない場合がございます。ご了承ください)

・本企画は、録画配信予定はありません。また、当日の撮影もご遠慮ください。

・お申込後にキャンセルする場合は、次点の方へのご案内をしますため、必ずご連絡ください。

・やむを得ず不参加の場合であっても、本企画お申し込み後の返金等はいりません。ご理解ください。

日本獣医がん学会は、新たな次世代教育企画「Round U35」を始動します。

このワークショップに"聴講のみ"の席は存在しません。参加者全員が自ら考え、発言し、議論する完全参加型プログラムです。アメリカで実際に学生やインターン教育に用いられている「ラウンド」を、専門医たちがリアルに再現。開催 10 日前に発表されるテーマをもとに、各自が予習し、本番に臨みます。教科書に書かれている知識と、現場で求められる思考のギャップ。その"本物の臨床教育"を体感してください。

* ご注意とご理解のお願い：

「Round U35」企画は、キャリア形成期における思考の枠組みづくりに重点を置いた教育プログラムです。参加者が遠慮なく発言できる安心・安全な議論環境を守るため、オンライン配信は行いません。

また、全員が十分に発言・議論へ参加できるよう、20 名限定とさせていただきます。ご参加いただけない方には大変恐縮ではございますが、本プログラムの教育的意義を最大限に高めるための設定として、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

第 34 回日本獣医がん学会

日時：2026 年 7 月 4 日(土)、5 日(日)

Round U35：7 月 4 日(土) AM9:30~10:30 (1 時間)

場所：東京都・ホテルニューオータニ東京 Edo 前室

講師：小林 哲也 (日本小動物がんセンター)

賀川 由美子 (ノースラボ)

ご参加条件と参加費をご確認の上、お申込みください。

【ご参加条件】

- ・対象：本学会 会員で、35 歳以下*の獣医師
 - ・第 34 回参加登録済みの会員
 - ・参加費：1,000 円 事前のクレジットカード払いのみ
- * 2026 年 7 月 4 日時点の年齢です。

【応募方法】

- ・参加希望者は本フォームより応募をお願いいたします (募集期間：上限に達し次第受付終了)。
- ・応募フォーム送信後にお支払先情報をメールにてお送りいたします。
- ・平日 3 日以内にお支払いを完了してください。

※上限を超えた場合、参加不可能のご連絡があります。

< ご注意とご案内 >

- ・人数制限あり (満席の場合はご希望に添えない場合がございます。ご了承ください)
- ・本企画は録画配信予定はありません。また、当日の撮影もご遠慮ください。
- ・お申込後にキャンセルする場合は、次点の方へのご案内をしますため、必ずご連絡ください。
- ・やむを得ず不参加の場合であっても、本企画お申し込み後の返金等を行いません。ご理解ください。

AiCVIM レジデント メンターズミーティング

2024年7月より、AiCVIM (Asian College of Veterinary Internal Medicine) オンコロジーレジデントプログラムが日本国内でも開始されました。本説明会では、AiCVIM 腫瘍科専門医制度の概要をはじめ、実際のレジデント研修内容や専門医取得までのプロセスについてご紹介いたします。「獣医腫瘍学をより専門的に学びたい」「将来的に専門医取得を目指したい」と考えている獣医師の皆様に向けて、制度の特徴やキャリア形成について分かりやすくご説明いたします。また、現在国内で実際にレジデント研修を行っている獣医師の登壇も予定しており、日々の研修内容に加え、2026年5月に実施された内科一般試験の概要についても、実体験を交えながらご紹介いただく予定です。

腫瘍専門医に学ぶ豚腸管を用いた吻合実習（ウェットラボ）のご案内

日本獣医がん学会 企画委員会

日本獣医がん学会では、第30回大会より若手獣医師向けの卒後教育の一環として、手術手技に特化した実習企画を実施してきました。今回の学会では、過去にベーシックコースを受講した会員を対象として、初のアドバンスコースを開催いたします。

アドバンスコースでは豚の消化管を用いた切開・縫合および消化管吻合を中心とした、より実践的なトレーニングを実施する予定です。本実習を通じて、単なる手技の習得にとどまらず、組織の取り扱いや縫合精度、術中判断といった、臨床に即したスキルの向上を目指します。また、本コースはこれまでのベーシックコース同様、少人数での実習形式を採用します。実習中は講師へ直接質問できる環境を整え、日常診療で抱えている疑問や課題、手技上の工夫について理解を深める機会とすることで、実践的な知識と技術の習得を促していく予定です。

受付は先着順で、人数の上限に達した場合、参加できないことがございます。

お早めにお申し込みください！

日時：7月4日（土） 14:00-17:00（180分）

講師：高木 哲（麻布大学）

市川 美佳（日本動物高度医療センター）

小山田 和央（松原動物病院）

金 尚昊（北海道大学）

参加費：15,000円(税込) 事前のクレジットカード払いのみ

参加対象：第34回参加登録済みの本学会 会員獣医師で、本企画ベーシック編の修了者

参加上限：16名

<応募方法>

・参加希望者は本フォームより応募をお願いいたします（募集期間：上限に達し次第受付終了）。

▼外科ドライラボ（アドバンス編）応募フォーム

<https://forms.gle/HPXbvQbXdmWmqaqy5>

・応募フォーム送信後にお支払先情報をメールにてお送りいたします。

・平日3日以内にお支払いを完了してください。

※上限を超えた場合、参加不可能のご連絡があります。

<ご注意のご案内>

・人数制限あり（満席の場合はご希望に添えない場合がございます。ご了承ください）

・本企画は、録画配信予定はありません。また、当日の撮影もご遠慮ください。

・実習参加中のスクラブ着用可能です。

・持ち物などのご案内は追ってご連絡いたします。

・お申込後にキャンセルする場合は、次点の方へのご案内をしますため、必ずご連絡ください。

・やむを得ず不参加の場合であっても、本企画お申し込み後の返金等はいりません。ご理解ください。